

【厚生労働省】新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行への備えについて

新型コロナや季節性インフルの感染が落ち着いている状況

- ・感染拡大前に、新型コロナワクチン、インフルエンザワクチンの接種
- ・発熱などの体調不良時に備え、新型コロナ抗原検査キットや解熱鎮痛薬の準備、電話相談窓口などの連絡先の確認

同時流行の兆しが見える状況や、医療のひっ迫が懸念される状況

～発熱等体調不良時の外来受診・療養の流れ～

重症化リスクの高い方

(小学生以下、妊婦、65歳以上の高齢者、基礎疾患のある者)

速やかに受診

発熱外来／かかりつけ医／
地域外来・検査センター



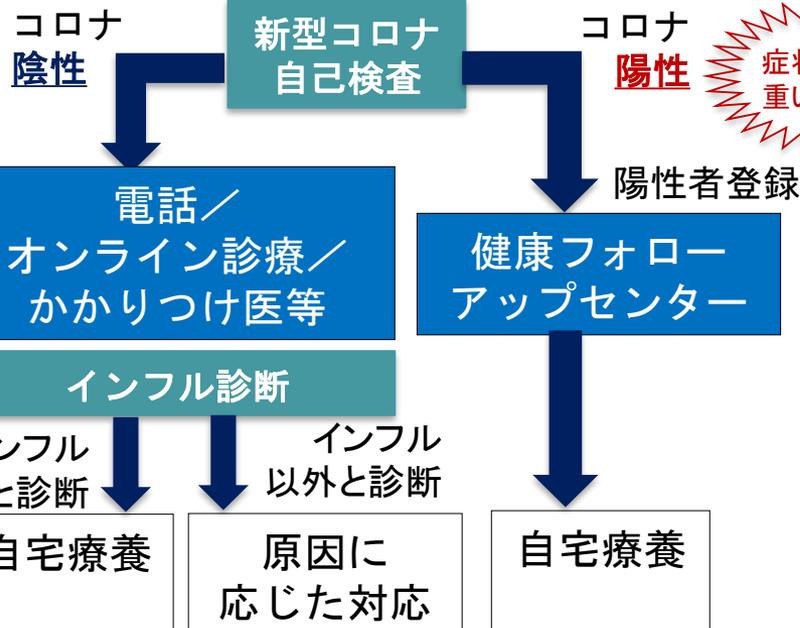
必要に応じて
抗インフルエンザ薬
等の内服
自宅療養中の体調変化時等は、
受診医療機関、登録されている健康フォローアップセンターに連絡

原因に応じた対応
(小児における
RSウイルス等)

必要に応じて
コロナ治療薬等の内服
保健所が重点フォロー

重症化リスクの低い方

(中学生～64歳、基礎疾患のない者)



必要に応じて
抗インフルエンザ薬等の内服
(薬局受取／配送)
自宅療養中の体調変化時等は、
受診医療機関、登録されている健康フォローアップセンターに連絡

発熱外来
かかりつけ医

※事業者への依頼として、発熱外来のひっ迫等回避のため、従業員等に対して、真に必要な限り、医療機関・保健所発行の証明書の提出を要求しないよう配慮を求めている。